



校訓:『た』くましい体 『い』たわりの心 『し』っかり勉強

大志っ子

2026年2月2日
文責:上村 宗紀

マラソン週間

1月13日(火)～1月16日(金)は、マラソン週間でした。体力づくり・体力の向上を図るため、15分の休み時間に、5分間運動場を走りました。自分のペースでいいので、途中で立ち止まらず走り続けることを目標に頑張りました。「〇周、走ったよ。」と嬉しそうに声をかける子が多くいました。これからも寒さに負けず、外遊びで思いっきり体を動かしてほしいと思います。



辰野金吾代表作 日本銀行本店のぬり絵完成をめざして！

唐津出身で「日本近代建築の父」といわれる建築家『辰野金吾』の代表作の一つに日本銀行本店があります。その日本銀行本店は、今年落成から130周年を迎えます。

そこで、唐津赤レンガの会企画の記念事業として、「日本銀行本店本館」のぬり絵作業を大志小5年生が行っています。線画の下絵は、赤レンガの会の山上明善さんによって描かれたもので、新一万円札をモチーフに東京駅の線画もあります。精密に描かれた下絵に、子どもたちが色鉛筆でカラフルさをめざして、みんなで手分けしながら塗っているところです。

完成後のお披露目会は、3月19日(木)です。その日は、日本銀行佐賀事務所の方の講話を聴き、「お金」についてさらに学ぶ予定です。



委員会活動 新メンバーで活動開始

学校の教育活動の中には、自分たちの学校をより楽しく、向上・充実させるために、学校内の仕事を分担して処理し、いろいろな問題を解決する活動を自発的・自動的に実践させることをねらいとした委員会活動があります。

2学期までは5・6年生が仕事をしていましたが、3学期は6年生からのバトンタッチで、4・5年生による活動を始めました。新しく加わった4年生、メンバーの入れ替えがあった5年生、どちらも6年生の仕事ぶりを見習い、張り切っている様子が伺えます。各委員会によって、仕事の内容は大きく異なりますが、学校をよりよくするため、自分たちで課題を見つけ、創意工夫した活動を期待しています。



なわとび記録会

1月23日(金)、低・中・高学年ごとになわとび記録会を行いました。内容は、短縄披露(連続跳びと得意技披露)、大縄での「8の字跳び」です。子どもたちは、それまで体育の時間や休み時間に、短縄跳びのできる技を増やしたり、出来栄えを高めたりしようと懸命に練習しました。「8の字跳び」でも、チームで声をかけ合い記録を伸ばそうと頑張ってきました。

発達段階に応じて、技の種類や「8の字跳び」の記録は異なりますが、どの学年も、生き生きと活動し、自分のもっている力をしっかりと披露したり、記録にチャレンジしたりすることができました。

応援に駆けつけてくださったご家族の皆様、ありがとうございました。



学校給食週間

1月24日～30日は、全国学校給食週間でした。各学級では、「給食の歴史」や「学校給食の意義」などの動画を視聴しました。給食は、望ましい食生活のお手本となります。自然の恵みへの感謝の気持ち、わたしたちの食生活が多く人の働きによって支えられていることへの感謝の気持ちをもって、給食をしっかり食べてほしいものです。